

仕様書番号	SL0076615 - 1 / 20	作成年月日	2008、06、19
-------	--------------------	-------	------------

特殊ガス用バルブボディ VRF10 / VRH10 シリーズ (アクチュエータSKP15仕様)



適用範囲

ガスバルブボディVRF10 / VRH10シリーズはバイオガス、尿尿ガスやその他の再生ガスなどのような腐食性のあるガスで特に軽微な腐食性を持つガス用の製品です。
このバルブボディは液動式アクチュエータSKP15シリーズを取り付けて使用します。

バイオガス・尿尿ガス・再生ガスなどは組成されている成分により腐食性や化学的な性質が異なります。特に含まれていると腐食性が強くなるケースとして

- ・硫化水素(H₂S)が含まれる場合
- ・ガスの中の湿度が上昇し、バルブボディ内で結露した場合が考えられます。

これらの条件が入った場合や重なった場合、VRF10 / VRH10はその性能を十分発揮することが出来なくなります。



VRF10 / VRH10は総てのガスに対して有効というわけではありません。
ご使用に際しましてはユーザにおいて後述のバルブ材質を確認し、有効性を必ずご確認の上、ご採用をお願いいたします。

又、ご使用に際しましては下記を厳守願います。

- 必ず二重遮断を行う。
- 少なくとも1台のアクチュエータは閉確認用リミットスイッチ付とし、遮断弁の閉を確認してから起動するようにインターロックを設ける
- ガスリークチェックシステムの採用をすることを検討する。
- 定期的なメンテナンスを行い、遮断弁の機能を確認する。
- アクチュエータはSKP15シリーズのみを使用し、他のシリーズを使用しないこと。

ご使用に際しましては周囲に危害が加わらないような注意をすると共に、警告書を誰でもわかる位置に掲示願います。

遮断弁、アクチュエータは分解したり、改造は絶対に行わないでください。

製品技術仕様書		適用・注意事項	Energy Management Technologies emt Solution Partner of Siemens AG Building Technologies
型番	VRF10 / VRH10 シリーズ		
名称	特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)		

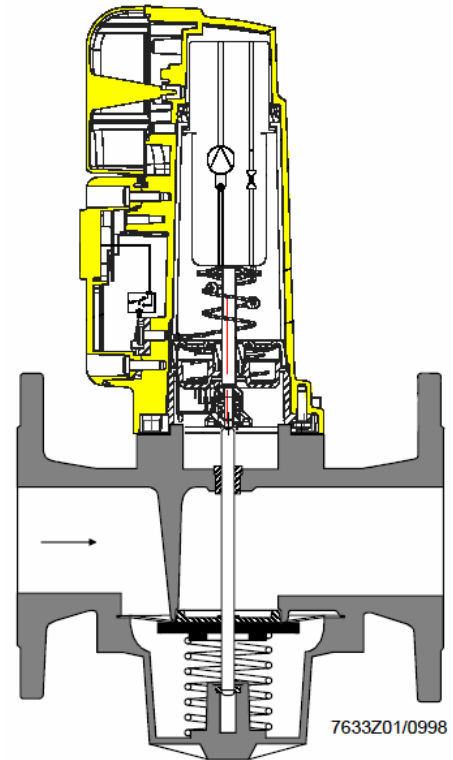
構造

アクチュエータ

液動式アクチュエータはオイル封入のシリンダー、電気振動式ポンプ、ピストン、レリーフ弁によって構成されます。レリーフ弁はポンプと並列にシリンダの上部と下部のバイパス部にあり、バルブが閉の状態ではレリーフ弁は開となっています。シリンダーの内部にはシールリングがあり、これによってピストンの上下運動をガイドします。ピストン下部にはロッドが連結されており、ロッドはピストンの上下運動をバルブシステムに伝達します。バルブは、開度インジケータと通電表示ランプにて外部より確認出来ます。

ON - OFF用アクチュエータ SKP15

SKP15では通電されると、電気振動式ポンプが動き始め、ポンプによってピストン下部より上部に油を移動させます。この時発生した油圧により、ピストンは下方方向に移動し、ロッドを介してバルブシステムを押し込み、バルブは開きます。全開状態となった時、または規定圧力以上の油圧が上部に加わった時には、レリーフ弁により余分な油をピストン下部に放出させます。非通電状態になるとポンプが停止し、ポンプ回路が開放され、バルブボディ内のスプリングとガス圧によりピストンは1秒以内に閉となります。



SKP15 / VRF10

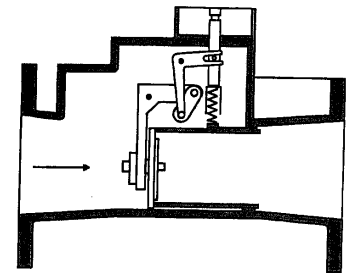
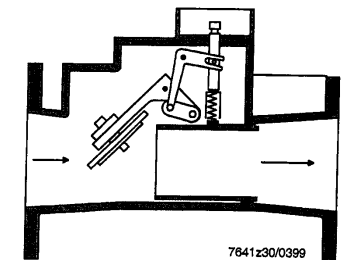
バルブボディ VRF10 シリーズ

VRF10シリーズは通常状態では閉止スプリングによりバルブシートが押されて閉止状態となっています。アクチュエータSKP15シリーズを組付けて使用します。アクチュエータSKP15シリーズが通電され、ロッドがバルブシステムを押し下げることによりガスが流れます。電源が切れるとバルブの閉止スプリングの力によりバルブシートは閉の位置に戻り、ガスは遮断されます。

バルブボディ VRH10 シリーズ

VRHシリーズはハイフロータイプのバルブボディです。遮断弁シートはガスの流れに対し、垂直に取付けられています。バルブの開閉機構はスイング式となっており低圧損、大流量に対応しています。アクチュエータSKP15シリーズを組付けて使用します。アクチュエータSKP15シリーズが通電され、ロッドがバルブシステムを押し下げることによりガスが流れます。電源が切れるとバルブの閉止スプリングの力によりバルブシートは閉の位置に戻り、ガスは遮断されます。又、スイング機構の採用により、閉止中の逆火に対しても強力な閉止力を持っています。

停止状態

通電状態
(全開状態)

7641z30/0399

製品技術仕様書

動作説明

型番

VRF10 / VRH10 シリーズ

名称

特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)

Energy
Management
Technologies **emt**
Solution Partner of Siemens AG
Building Technologies

仕様書番号	SL0076615 - 3 / 20	作成年月日	2008、06、19
-------	--------------------	-------	------------

型式・接続・圧力定格

アクチュエータ SKP15 シリーズ


機能	閉確認スイッチ	200V 型式	100V 型式
ON - OFF	無	SKP15H0002	SKP15H0001
	有	SKP15H0012	SKP15H0011

バルブボディ

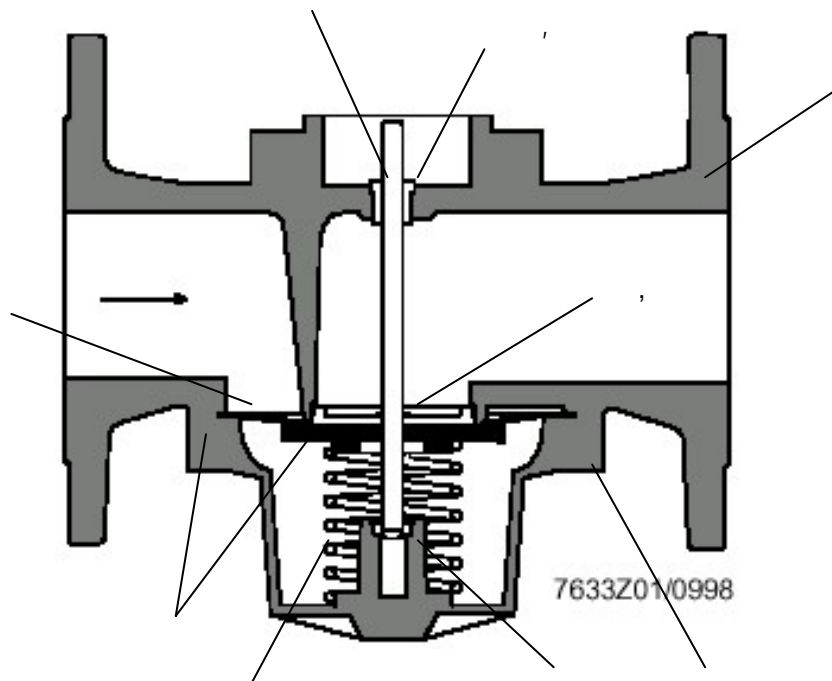
	接続口径	型番	最高使用 圧力 (kPa)	参考流量 (m ³ /h:空気 P=0.1kPa)	検圧 測定口数 Rp 1/4	パイロット 接続口 G3/4
標準タイプ	40	VRF10.404	60	29.6	4	-
	50	VRF10.504	60	48.8	4	-
	65	VRF10.654	60	72.3	2	2
	80	VRF10.804	60	85.4	2	2
低圧損タイプ	80	VRH10.805	30	122.2	4	1
	100	VRH10.905	30	197.3	4	1
	125	VRH10.915	30	281	4	1

バルブボディ 技術仕様

規格 : EN161 class A 準拠品
 許容媒体温度 : 0 ~ 60
 許容周囲温度 : - 15 ~ + 60
 取付姿勢 : アクチュエータの向きが水平より下にならないこと
 質量 : 寸法表に記載
 最高使用圧力 : 型番表に記載
 接続 : PN16フランジ (ISO7005 - 2)
 アクチュエータ : SKP15シリーズ (上記型番リストによる)

製品技術仕様書		型式・接続・定格	 Solution Partner of Siemens AG Building Technologies
型番	VRF10 / VRH10 シリーズ		
名称	特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)		

バルブボディ 材質



構成部品	VRF シリーズ	
バルブボディ・カバー	鋳鉄 GG20	(GG20 Cast iron
プラグ	リン酸化鉄	Phophated steel
プラグシール材	ノバプレス	Novapress 200
シール材質	バイトン	Viton
ステム	JIS SUS 303 相当	X12CrNi S18 8
ステムシール部	バイトン	Viton
ステムブッシュ	JIS SUS 403F 相当	X12CrMo S17
とめネジ	リン酸化鉄	Phophated steel
閉止用スプリング	ニッケル・錫コート・スプリング鋼	Nimonic 90 spring steel NiCr20 Co18 Ti
セーフティ・ワッシャ ロック・ワッシャ	ニッケル・錫コート・スプリング鋼	NiSn spring steel, coated
バルブディスクガイド	ガラス球入強化PBTポリエステル	PBT polyester,glass ball rein-forced
ストレーナ	St V2a wire mesh	St V2a wire mesh

製品技術仕様書 VRFバルブボディ材質

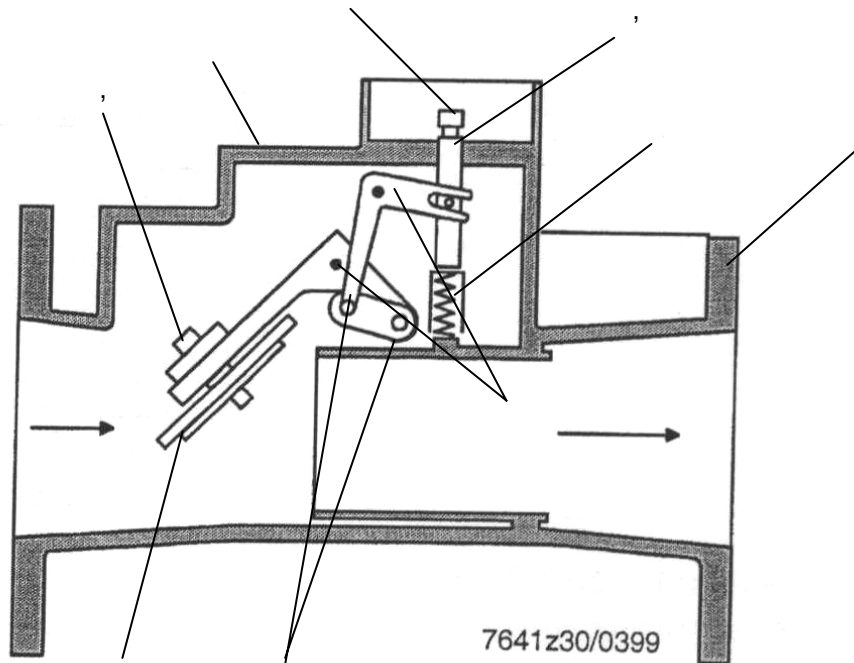
型番

VRF10 / VRH10 シリーズ

名称

特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)

バルブボディ 材質



構成部品	VRH シリーズ	
バルブボディ・カバー	鋳鉄 GG20	GG20 Cast iron
プラグ	リン酸化鉄	Phophated steel
プラグシール材	ノバプレス	Novapress 200
シール材質	バイトン	Viton
ステム	JIS SUS 403F 相当	X12CrMo S17
ステムシール部	バイトン	Viton
ステムブッシュ	JIS SUS 403F 相当	X12CrMo S17
とめネジ	リン酸化鉄	Phophated steel
閉止用スプリング	ニッケル・錫コート・スプリング鋼	Nimonic 90 spring steel NiCr20 Co19 Ti
セーフティ・ワッシャ ロック・ワッシャ	ニッケル・錫コート・スプリング鋼	NiSn spring steel, coated
レバー	リン酸化鉄	Phophated steel
レバー軸	ニッケル・錫コート・スプリング鋼	NiSn spring steel, coated

製品技術仕様書 VRHバルブボディ材質

型番

VRF10 / VRH10 シリーズ

名称

特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)

仕様書番号	SL0076615 - 6 / 20	作成年月日	2008、06、19
-------	--------------------	-------	------------

ON - OFF用アクチュエータ(SKP15)

制御機能	閉確認 スイッチ	電圧	新型番	従来型番
ON-OFF	無	100V	SKP15H0001	SKP10.11101
		200V	SKP15H0002	SKP10.11102
	有	100V	SKP15H0011	SKP10.11111
		200V	SKP15H0012	SKP10.11112

部品番号 SKP15H0001(100V 閉確認スイッチ無)
SKP15H0011(100V 閉確認スイッチ付)
SKP15H0002(200V 閉確認スイッチ無)
SKP15H0012(200V 閉確認スイッチ付)

電源電圧 85 ~ 121V (100V仕様)
187 ~ 264V (200V仕様)

電源周波数 50 ~ 60Hz ± 6%

消費電力 13.5VA

動作時間 全開 17秒以内
全閉 1秒以内

取付姿勢 水平より下向き不可

動作周囲温度 - 10 ~ 60

質量 1.1 Kg

閉確認スイッチ(閉確認スイッチ付仕様の場合)
接点定格 6(2)A 250V AC max.



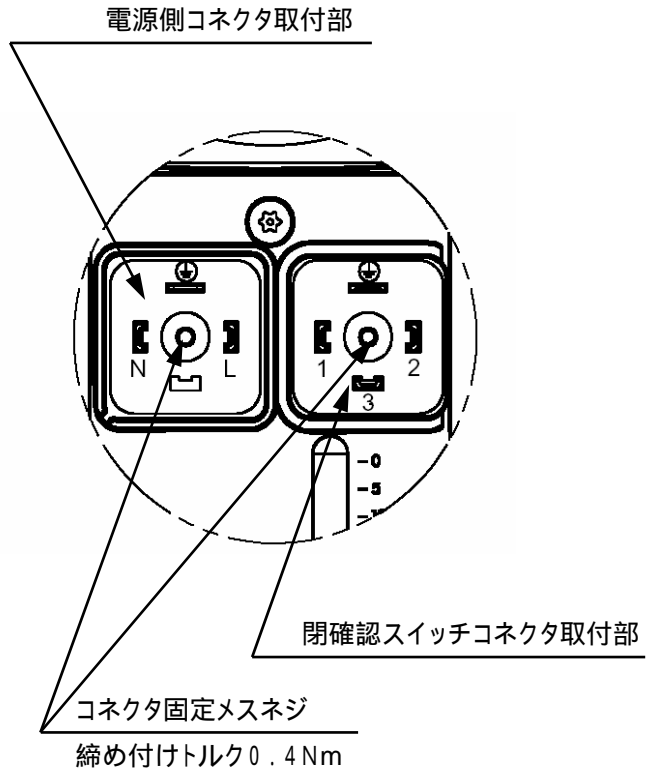
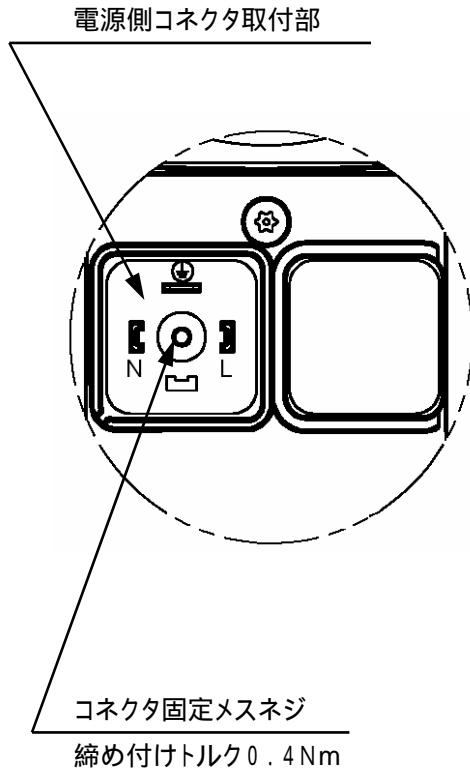
製品技術仕様書		SKP10技術仕様	Energy Management Technologies emt Solution Partner of Siemens AG Building Technologies
型番	VRF10 / VRH10 シリーズ		
名称	特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)		

電気配線関係

閉確認スイッチ無しタイプ詳細

SKP15H000 *のみ

閉確認リミットスイッチ付きタイプ詳細



電源側コネクタ
型式:04611000
備考:ツバ無し
黒色



閉確認スイッチコネクタ
型式:0461000M
備考:ツバ有り
グレー



製品技術仕様書

SKP電気配線関係

型番

VRF10 / VRH10 シリーズ

名称

特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)

電源側コネクタ及び配線図

電源側 配線接続

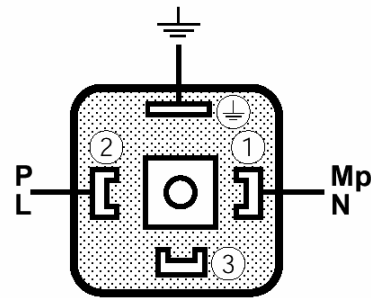
遮断弁への配線は必ずバーナコントローラ、
 燃焼安全制御機器の遮断弁端子より直接配
 線して下さい。電源より補助リレー等を介して
 動作させることは避けてください。
 制御回路の電位側、接地側を確認してから使
 用願います。

電気配線は電気容量に余裕を持った、屋内配
 線規定に基づいた線材を使用すること。

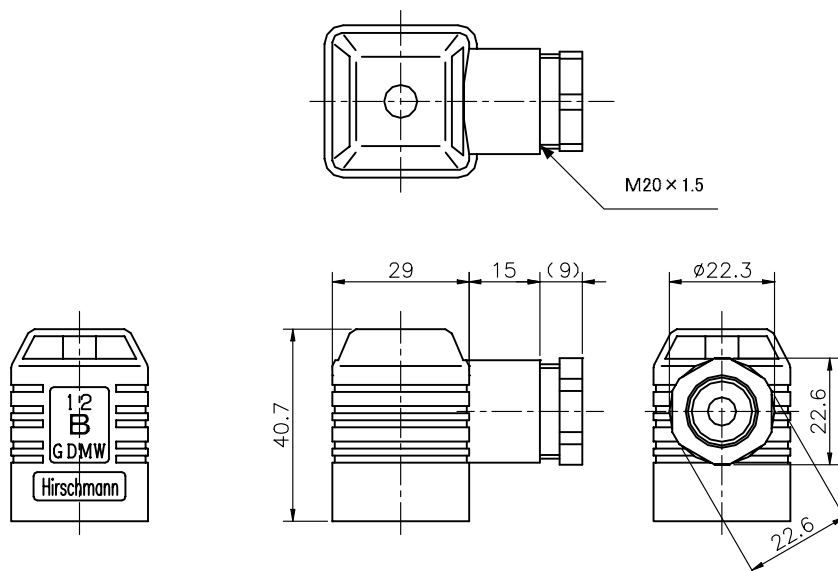
コネクタ部のネジは必ず締めて下さい。

電線管を使用して配線する場合は、CTC19
 電線管アダプタをコネクタに装着が可能です。
 (製品コード41510040)

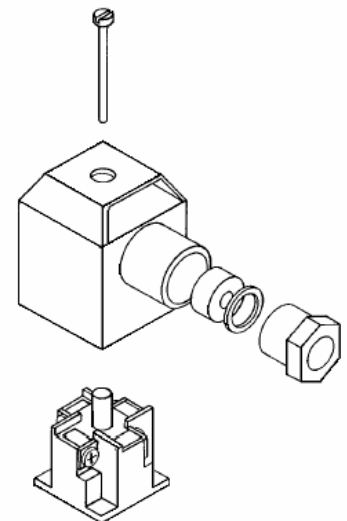
端子 配線図



コネクタ外観図



コネクタ組み立て要領図



製品技術仕様書

電源側コネクタ及び配線図

型番

VRF10 / VRH10 シリーズ

名称

特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)

Energy
 Management
 Technologies **emt**
 Solution Partner of Siemens AG
 Building Technologies

閉確認スイッチコネクタ及び配線図

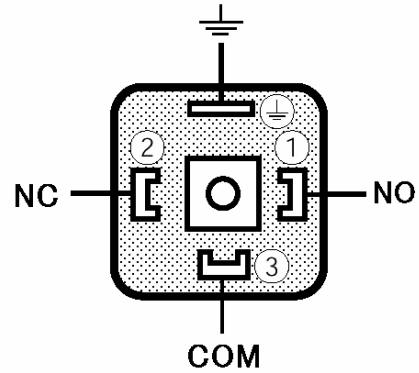
閉確認スイッチ 配線接続

電気配線は電気容量に余裕を持った、屋内配線規定に基づいた線材を使用すること。

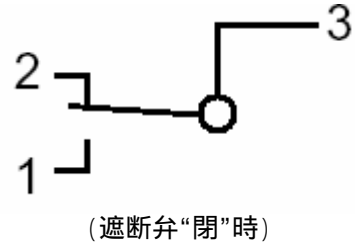
コネクタ部のネジは必ず締めて下さい。

電線管を使用して配線する場合は、CTC19電線管アダプタをコネクタに装着が可能です。
(製品コード41510040)

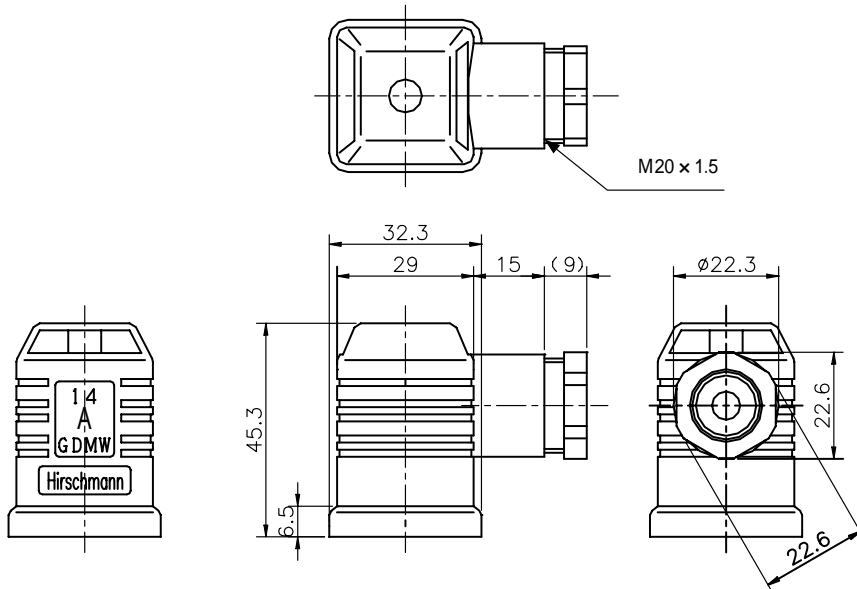
端子 配線図



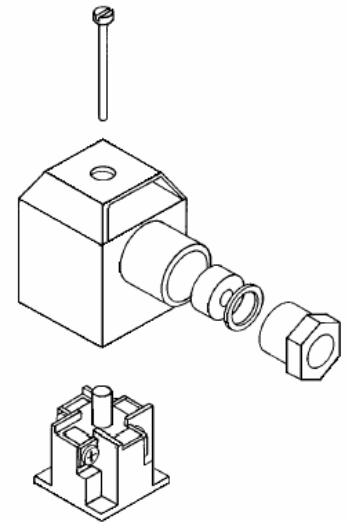
内部配線図



コネクタ外観図



コネクタ組み立て要領図



製品技術仕様書

閉確認スイッチコネクタ及び配線図

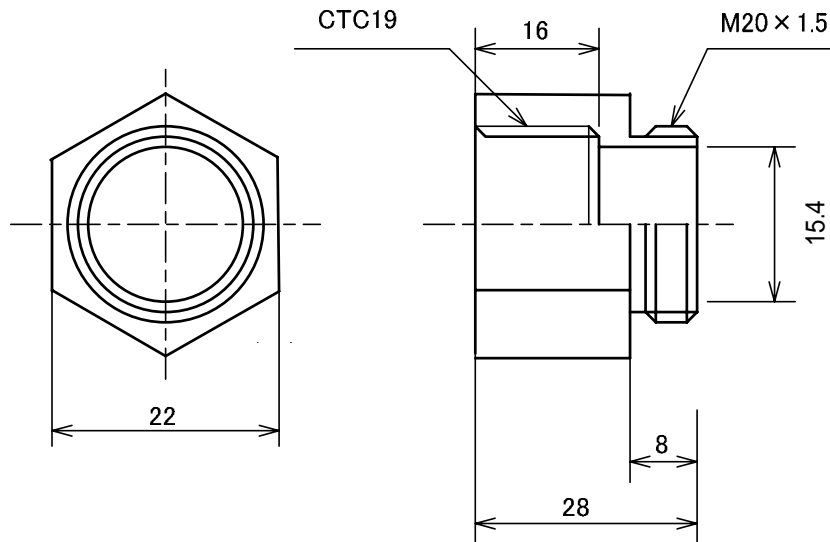
型番

VRF10 / VRH10 シリーズ

名称

特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)

M20 - CTC19変換コネクタ (オプション)



材質 : 黄銅

製品技術仕様書

M20 - CTC19変換コネクタ

型番

VRF10 / VRH10 シリーズ

名称

特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)

Energy
Management
Technologies

emt

Solution Partner of Siemens AG
Building Technologies

電源中継用コネクタ AGA68(オプション)

目的 SKP / SKJ X5シリーズの電源を分岐するための中継コネクタです。

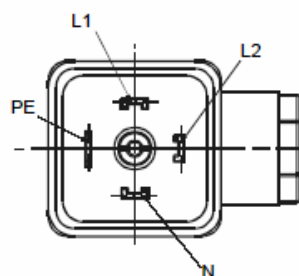
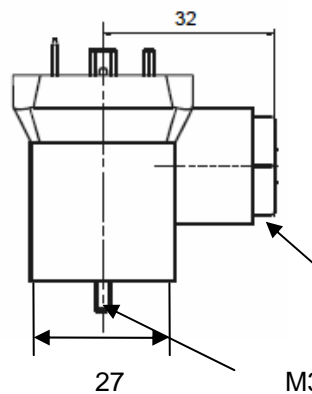
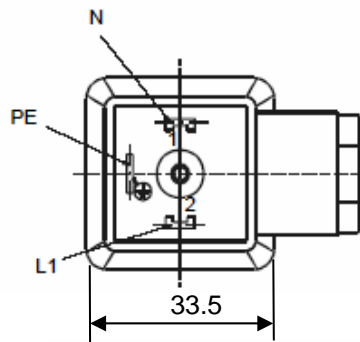
電源側 配線接続

遮断弁への配線は必ずバーナコントローラ、燃焼安全制御機器の遮断弁端子より直接配線して下さい。
電源より補助リレー等を介して動作させることは避けてください。
制御回路の電位側、接地側を確認してから使用願います。

電気配線は電気容量に余裕を持った、屋内配線規定に基づいた線材を使用すること。

コネクタ部のネジは必ず締めて下さい。

電線管を使用して配線する場合は、CTC19電線管アダプタをコネクタに装着が可能です。
(製品コード41510030 PG11-CTC19用電線管アダプタ)



付属品 ガasket



本体材質: ポリアミド
色 : 黒

Adapter plug AGA68



製品使用例

製品技術仕様書

電源中継コネクタ AGA68

型番

VRF10 / VRH10 シリーズ

名称

特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)

Energy
Management
Technologies **emt**

Solution Partner of Siemens AG
Building Technologies

アクチュエータの交換・バルブボディへの取付

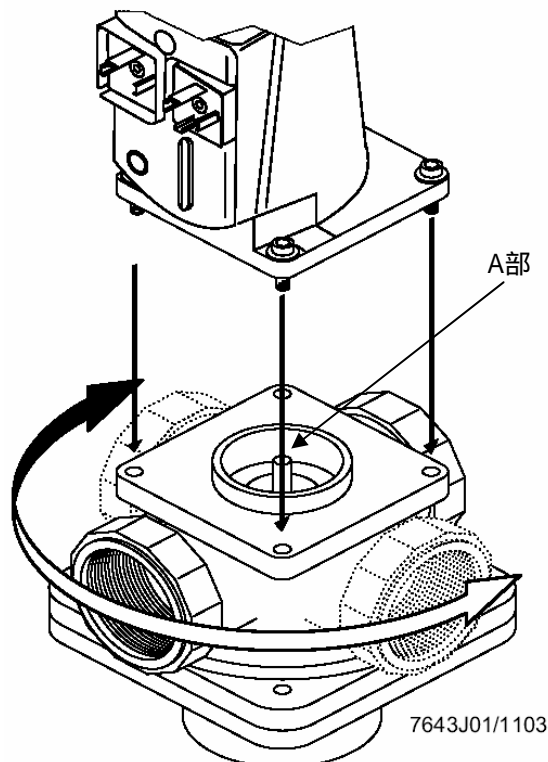
アクチュエータをバルブボディに取付けるビス及びワッシャはアクチュエータに取り付けられています。

アクチュエータをバルブボディに取付ける際にアクチュエータのロッドとバルブステム(A部)が触れる場合があります。その際にはアクチュエータ上部をバルブに対して押し下げる事によりアクチュエータのロッドは内部に移動しますので、その後ビスによりアクチュエータを固定して下さい。

アクチュエータのピストンが完全に上昇している場合、バルブステムとロッドの間には約1mmの隙間が発生しますが、一度アクチュエータを通電する事によりこのクリアランスは無くなります。

閉確認スイッチの調整は出来ません。

右図のバルブボディは参考です。
VRシリーズに、ねじ仕様はありません。



取扱上の注意事項

アクチュエータとバルブボディ間にはシール剤やパッキン等は使用しないで下さい。
使用の際はSKP×5シリーズ専用ガスケットをご使用願います。

アクチュエータをバルブボディから外した状態で絶対に通電しないで下さい。

* アクチュエータが決められたストロークを超えた場合、リード線の内部断線やオイルシールを破損し、使用が出来なくなります。

製品技術仕様書

アクチュエータの
バルブへの取付

Energy
Management
Technologies **emt**

型番

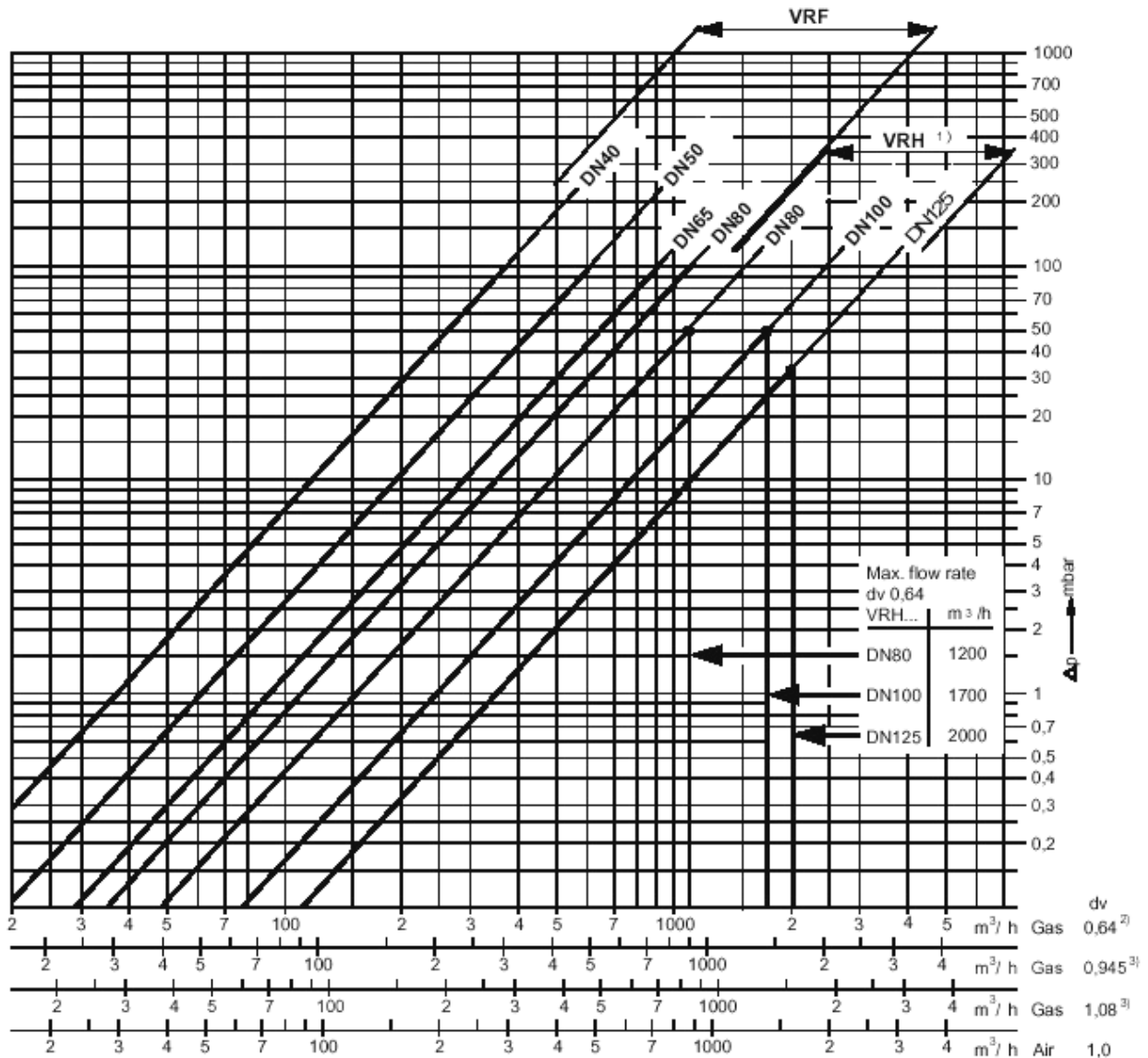
VRF10 / VRH10 シリーズ

名称

特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)

Solution Partner of Siemens AG
Building Technologies

VRF / VRH流量差圧特性



流量係数の換算

流量差圧特性チャートの流量Qは比重 (dv = 1.0) の空気、天然ガス、代表的なバイオガスで表記してあります。各種ガスの流量に換算するには、右記の数式を使用します。

$$QG = f \times QA$$

$$f = \sqrt{1/dv}$$

f : 換算率

dv : ガス比重 (対空気比)

QA : 空気流量 (m³ / h)

QG : ガス流量 (m³ / h)

$$dv = \frac{X}{1.22}$$

dv : +22 におけるガス比重 (対空気比)

X : ガス質量 (Kg / m³)

1.22 : +22 における空気質量 (Kg / m³)

製品技術仕様書

流量差圧特性

型番

VRF10 / VRH10 シリーズ

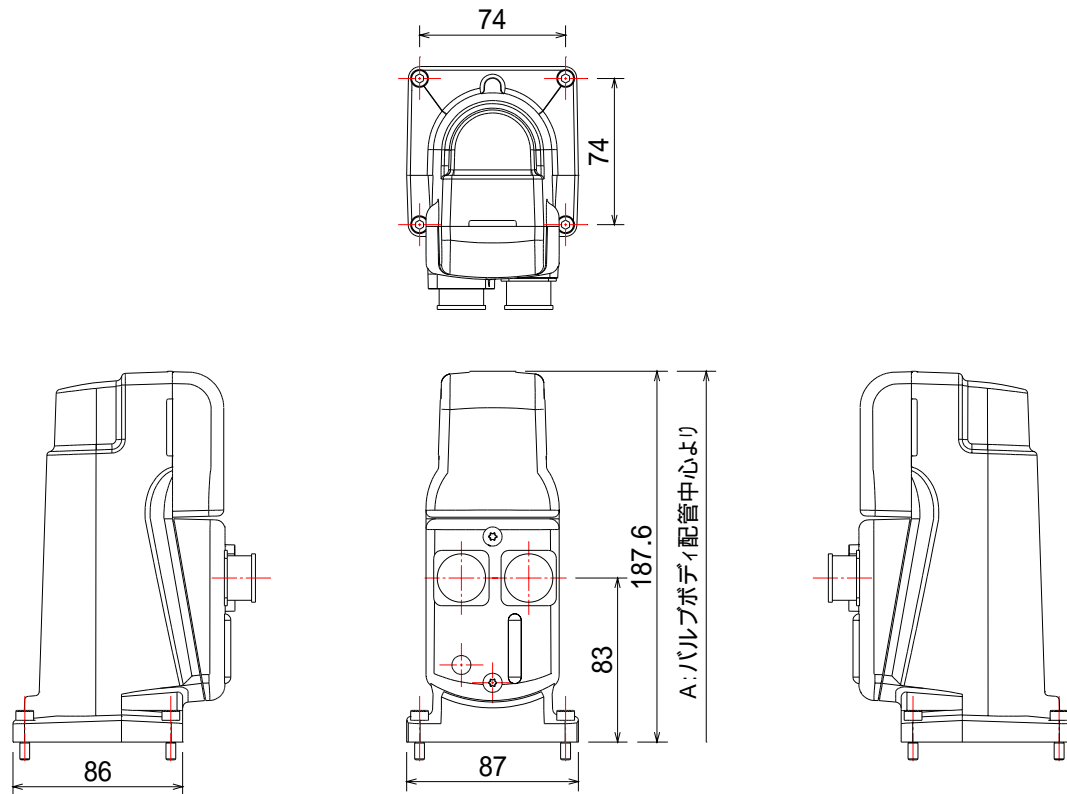
名称

特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)

Energy Management Technologies **emt**

Solution Partner of Siemens AG Building Technologies

SKP15 外形寸法図



接続径	型番	A
40 A	VRF10.404	228.6
50 A	VRF10.504	237.6
65 A	VRF10.654	279.6
80 A	VRF10.804	287.6
80 A	VRH10.805	346.6
100 A	VRH10.905	353.6
125 A	VRH10.915	361.6

製品技術仕様書

SKP15外形寸法図

Energy
Management
Technologies **emt**

型番

VRF10 / VRH10 シリーズ

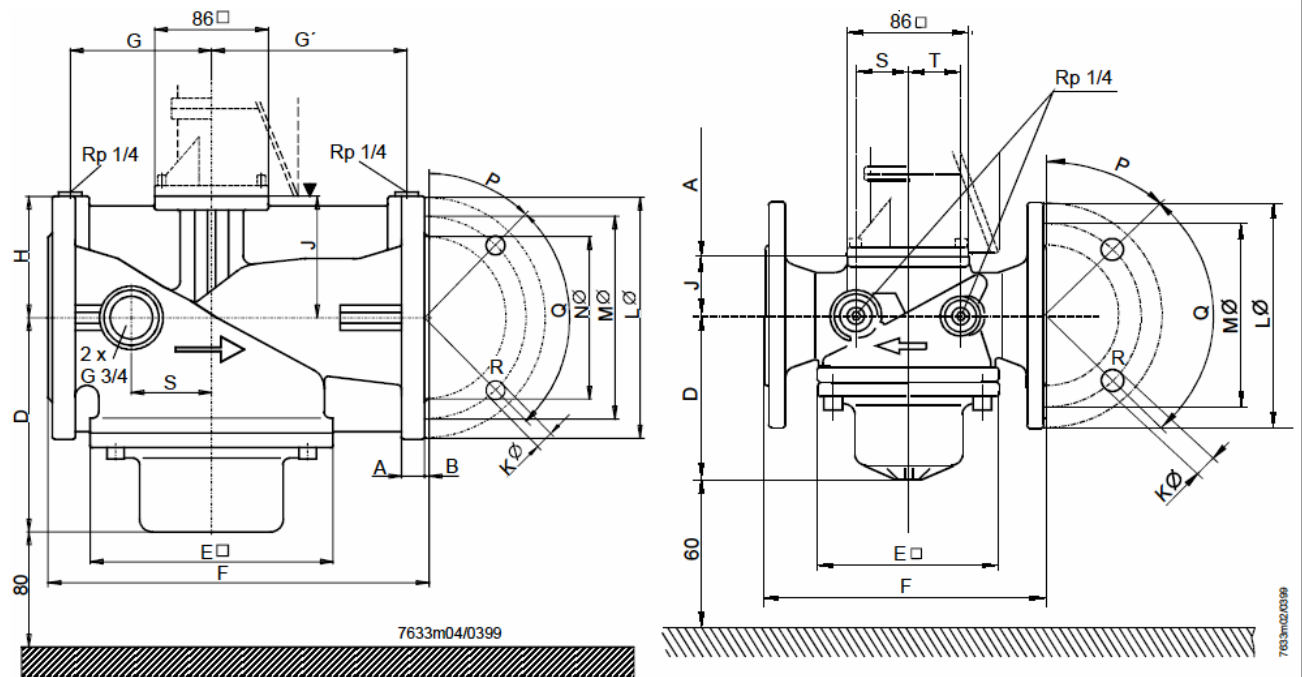
名称

特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)

Solution Partner of Siemens AG
Building Technologies

VRF外形寸法図

VRF10.



接続径	型番	A	B	D	E	F	G	G'	H	J	K	L
40	VRF10.404	13	--	102	126	200	--	--	--	41	19	150
50	VRF10.504	13	--	107	126	230	--	--	--	50	19	165
65	VRF10.654	16.5	3	163	185	290	108	148	95	92	19	185
80	VRF10.804	19	3	163	185	310	118	158	102	100	19	200

接続径	型番	M	N	P	Q	R	S	T	Kg
40	VRF10.404	110	88	45	90	4	36	36	6
50	VRF10.504	125	102	45	90	4	42	42	7.5
65	VRF10.654	145	120	45	90	4	62	--	15.3
80	VRF10.804	160	131	22.5	45	8	62	--	17.9

(単位: mm)

製品技術仕様書

VRF外形寸法

型番

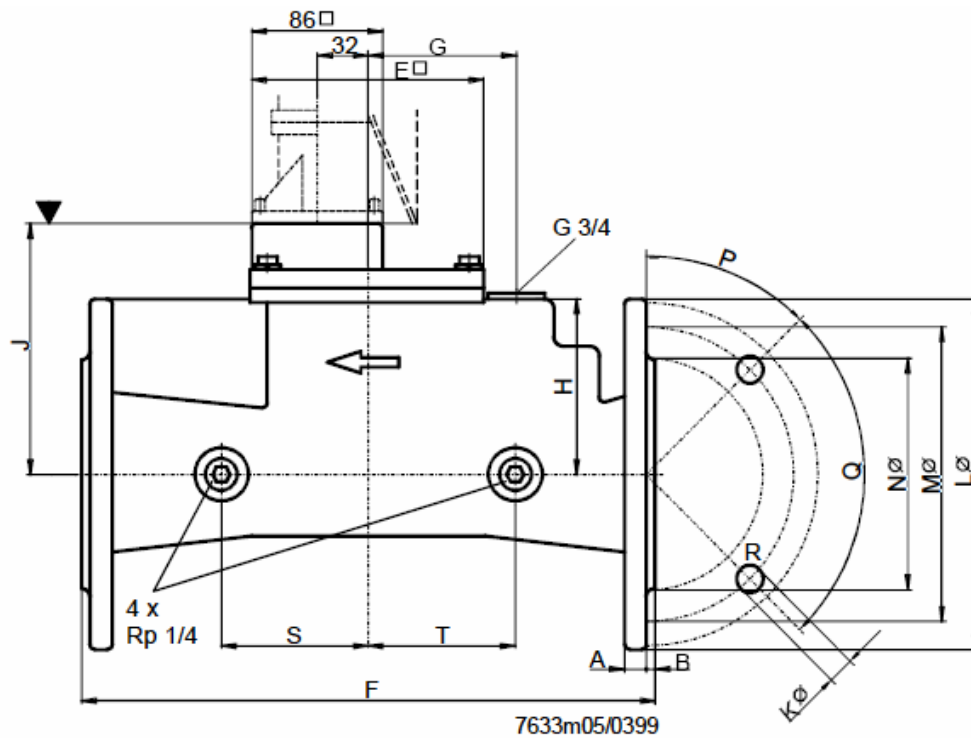
VRF10 / VRH10 シリーズ

名称

特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)

Energy Management Technologies **emt**
Solution Partner of Siemens AG
Building Technologies

VRH10 外形寸法



接続径	型番	A	B	D	E	F	G	G'	H	J	K	L
80	VRH10.805	15	3	--	160	310	102	--	105	159	19	200
100	VRH10.905	16	3	--	160	350	102	--	105	166	19	220
125	VRH10.915	17	3	--	160	400	102	--	121	174	19	250

接続径	型番	M	N	P	Q	R	S	T	Kg
80	VRH10.805	160	131	22.5	45	8	95	95	16.3
100	VRH10.905	180	157	22.5	45	8	95	95	18.6
125	VRH10.915	210	187	22.5	45	8	95	95	23.4

(単位:mm)

製品技術仕様書

VRH外形寸法

型番

VRF10 / VRH10 シリーズ

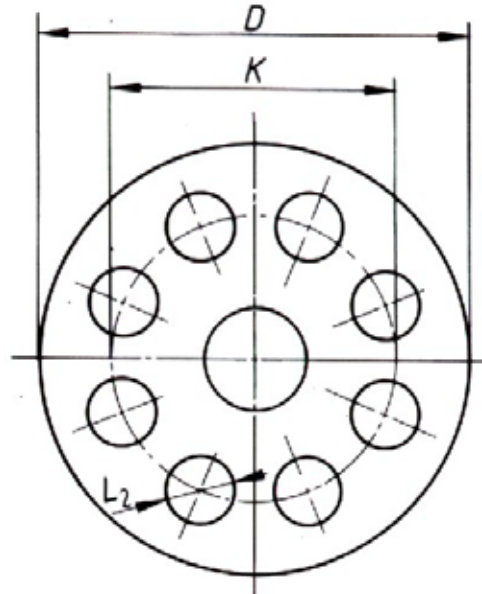
名称

特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)

Energy
Management
Technologies **emt**
Solution Partner of Siemens AG
Building Technologies

ISOフランジ 外形寸法 (参考資料)

接続用 ISO 7005 - 2 による PN16 フランジの寸法です。



接続径	D	K	L2	ボルト 穴数	厚さ
40	150	110	19	4	19
50	165	125	19	4	19
65	185	145	19	4	19
80	200	160	19	8	19
100	220	180	19	8	19
125	250	210	19	8	19

(単位: mm)

製品技術仕様書

ISOフランジ外形寸法

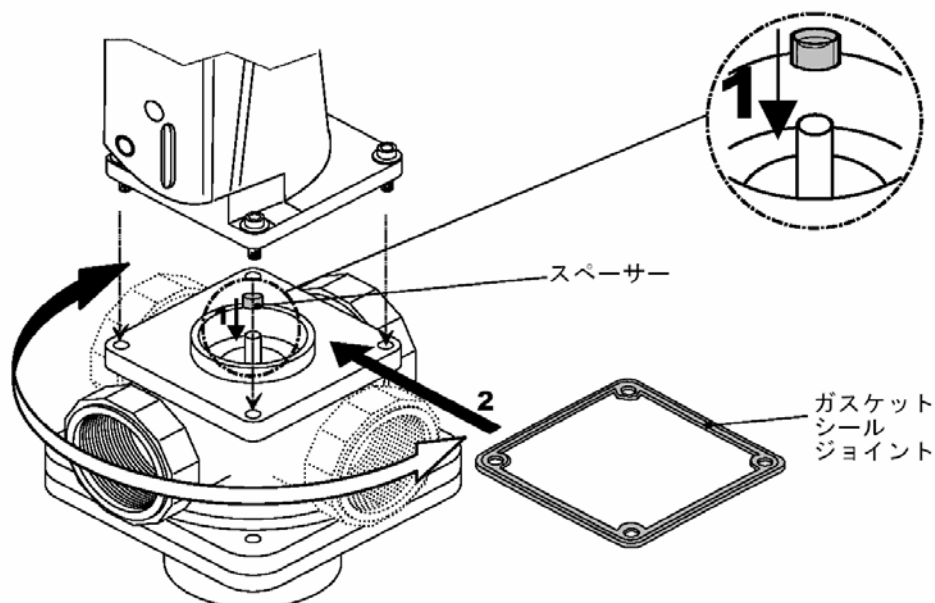
型番

VRF10 / VRH10 シリーズ

名称

特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)

シールド用パッキン(オプション)



防滴規格:IP54構造のアクチュエータをIP65にすることが可能なシールド用パッキン。

右図のバルブボディは参考です。VRシリーズに、ねじ仕様はありません。

(型式:AGA66シールド用パッキン)

粉塵やホコリ、ゴミなどが舞う、劣悪な環境下に於いて、アクチュエータの隙間からの不純物の混入を防ぎます。

- 1 のスペーサーをバルブボディのステム(軸)部に被せる様にセットし、
- 2 のガスケットシールジョイントの溝の部分がアクチュエータ側に向くようセットし、取り付けて下さい。

アクチュエータの隙間から入り込んだ不純物がステムに付着し、長期間使用中にシール用Oリングが損傷、駆動油の漏洩やガス漏れが発生していた環境で効果があります。



取り付け上の注意



ガスケットシールジョイントとスペーサーは必ず両方の部品を組み付けて下さい。

本部品以外のガスケットやパッキン、シール剤は絶対使用しないで下さい。

(アクチュエータが決められたストロークを超えた場合、リード線の内部断線やオイルシールの破損につながり、使用が出来なくなります。)

製品技術仕様書

シールド用パッキン(オプション)

型番

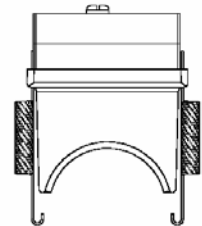
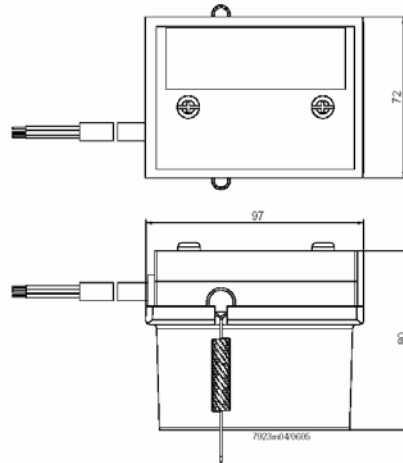
VRF10 / VRH10 シリーズ

名称

特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)

Energy
Management
Technologies **emt**
Solution Partner of Siemens AG
Building Technologies

サーモスタット付ヒータ(オプション)



寒冷地仕様ヒータ

(型式:AGA63サーモスタット付きヒータ)

極寒地にて周囲温度が氷点下まで低下した場合、アクチュエータ起動時には駆動油の粘度が増加し、通常よりも開時間が長くなり、安全時間内に着火が出来なくなることがあります。

サーモスタット付ヒータは一定温度以下になったときに内部の駆動油を常温程度まで温め、極寒時の着火を容易にする効果があります。

サーモスタットが内蔵されている為一定の温度以上では作動せず、安全の確保と省エネ設計になっております。

取り付けはテンションスプリングで容易な固定になります。

製品技術仕様書

サーモスタット付ヒータ(オプション)

型番

VRF10 / VRH10 シリーズ

名称

特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)

Energy
Management
Technologies

emt

Solution Partner of Siemens AG
Building Technologies

仕様書番号	SL0076615 - 20 / 20	作成年月日	2008、06、19
-------	---------------------	-------	------------



取扱注意事項



1. 本機器は燃焼安全上の重要保安部品です。必要な所以外は本品を分解しないでください。分解をした製品は絶対に再使用しないでください。
2. アクチュエータはSKP15シリーズのみを使用し、他のシリーズを使用しないこと。
3. バルブを使用する配管中のガスが仕様に適合していること。
特殊仕様のVR...バルブボディ以外は都市ガス、天然ガス及びLPG等の非腐食性ガス用です。
VRF10 / VRH10は総てのガスに対して有効というわけではありません。
ご使用の際はバルブ材質を確認し、有効性を必ずご確認ください。
4. 遮断弁本体の上部に液体がかかる可能性のある場所には設置しないこと。
5. 配管中のガス圧力が仕様書の圧力範囲内であること。
6. 遮断弁を配管に取り付ける際は必ず上流配管内の異物を除去するパージを実施すること。
7. バルブ・ボディ内部にはメッシュプレートが装備されていますが、上流側には必ずガスフィルター(ストレーナ)を装備願います。VRH...にはメッシュプレートが装備されていません。
8. 取付場所は - 10 ~ + 60 の温度範囲内であること。
9. 電気配線は、電気容量に余裕をもった、屋内配線規定に基づいた線材を使用すること。
電気配線に使用する線材は外的要因により絶縁が破損破壊されるおそれのないものを使用すること。
10. 配線コネクタは電源用(黒色)、閉確認スイッチ用(灰色)で、形状も異なり、取り付けは出来ません。
取付コネクタを無理に取付ないこと。
11. 操作電源の高電位側と接地側をバーナ・コントローラと正しく接続すること。
補助リレーの接点を介して直接電源より使用する事は絶対に行わないこと。
アクチュエータの消費電力(VA)と燃焼安全装置の接点容量を確認すること。
燃焼安全装置の選定に際しては認定合格品の使用を推奨します。
燃焼安全装置の電源接続に際しては、電源相と接地相を必ず確認すること。
12. 作業時は必ず電源をOFFにする。安全回路をバイパスしてバルブには通電しないこと。
13. 電気配線作業やその他の作業で実際にガスを必要としない作業をする時は、必ずガスの元コックを閉じてから作業すること。
14. アクチュエータはバルブボディより外して通電しないこと。(破損、油漏れの原因となります。)
15. 全閉確認リミット・スイッチは、運転前に元コックを閉とし、全閉の位置を正確に確認しているかをチェックすること。
16. バルブ・ボディの配管接続口メクラカバーは配管作業をするまで外さないこと。
バルブボディのパイロット配管接続口やガス圧力スイッチ取付口で使用していない接続口のメクラネジに緩みがないこと。
バルブ・ボディには、いくつかの圧力検知タップが設けて有ります。使用前に必ず各タップの増し閉めを行うこと。
17. バルブボディに示してあるガスの流れ方向が実際のガスの流れ方向と同一であること。
18. 配管設計の際、アクチュエータ交換を想定し、バルブ取り付け後のメンテナンススペースを確保すること。
フランジ式は上下に80mm以上必要です。外形寸法図に記載の交換脱着スペースを確保願います。
19. 配管とバルブを接続する際、接続するバルブ側の六角部をレンチで固定すること。
反対側より圧力を加えるとバルブ本体をいためることがあります。
20. 本遮断弁の上流側に減圧装置が位置する配管系統の場合は異常圧力上昇を検知し、燃焼停止を行う防護回路及び装置を装備する事を推奨します。
21. ガス圧力スイッチを安全規格に準じて装備すること。
22. バルブ配管のサポートが充分であること。
23. 定期的に弁の通り抜け及び外部漏れ試験を実施すること。
外部漏れ試験を実施する時には試験器やガス検出器等を用いて行うこと。
検出液を使用する場合には非腐食性のガス漏れ専用の検出液を使用し、使用後は十分に液を拭きとり、十分に乾燥してから使用を開始すること。
内部にまで浸入しているような場合にはメーカーに返却し、動作を確認してもらうこと。
24. 検出液を使用する場合には電気部分(コイルを含む)には検出液がかからない様にすること。
アルミを腐食する液体は使用しないこと。
25. バルブ本体、アクチュエータは塗装しないこと。塗料がシール部へ進入し外部漏れの原因になります。
26. 本取り扱い注意事項を必要に応じて抜粋し、燃焼装置の見やすい位置に表示願います。
27. その他ご不明な点につきましては、御連絡お願い申し上げます。

記載内容は予告なしに変更させていただく場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

製品技術仕様書		一般取扱注意事項	 Solution Partner of Siemens AG Building Technologies
型番	VRF10 / VRH10 シリーズ		
名称	特殊ガス用バルブ ボディ (低・中間圧用)		